渋川保健医療圏 救急要請時連絡シートの活用に関する Q&A

救急要請時連絡シートは、年 1 回入所・入居施設に、活用に関するアンケートにご協力いただいています。その結果をもとに、運用部会（渋川広域消防本部、病院救急担当者、施設担当者、渋川地区医師会にて構成）にて協議された内容を Q&A としてまとめましたので、ご確認ください。

「様式1：施設入所者情報シート」について

Q1	**作成はしていますが、更新や見直しができていません。情報を更新していなくても提出して良いのでしょうか。**
	A. 更新していない場合や、搬送時に間に合わなかった場合は、以下の方法でも大丈夫です。 ● 搬送先の病院にて待機時に記入し、救急担当の看護師に渡す。 ● 救急搬送後に施設にいる職員が記入し、病院へ FAX する。（病院の救急担当者へ確実にシートが届くように、送り状をつけてください）

Q2	**作成していません。**
	A. まずは新規の方からで構いませんので、作成をお願いいたします。施設の入居・入所検討用資料として、シートを作成している施設もあります。

「様式2：救急要請時チェックシート」について

Q3	**緊急時のため、シートを記入している時間がありません。**
	A. 搬送時に救急隊への提出が望ましいですが、難しい場合は、救急搬送後、施設に残った職員が記入し、搬送先の病院へ FAX をお願いします。（病院の救急対応担当者へシートが確実に届くように、送り状をつけてください）

救急搬送時について

Q4	**夜間等、1 人勤務の場合は救急車に同乗できません。様式1・様式2両方のシートを救急隊員に渡せば、救急車に同乗しなくても良いでしょうか。**
	A. どうしても救急車に同乗できない場合は、シートを救急隊員に渡していただければ大丈夫です。その際は、以下の 3 点をお願いいたします。 **① 必ず連絡のつく電話番号等を救急隊員に伝えてください。（施設職員や家族など、どなたの連絡先であるかを明確に伝えていただけると助かります。）** **② 救急車が搬送する病院へ、救急要請した経過と、家族の状況（家族と連絡がとれているか、家族が搬送先へ来院できるか等）を伝えてください。** **③ 救急隊員や病院から連絡があった場合は、対応をお願いします。**

Q5	**救急車内で、携帯電話等を使用して施設と連絡をとることは可能でしょうか。**
	A. 救急車に同乗した職員が、携帯電話やタブレット等の電子端末を使用することは可能です。その際は、以下にご注意ください。 ① 緊急走行中、急ブレーキ等で機器が落下し破損した場合でも、一切補償はありません。 ② 搬送中、救急隊員からの聴取には、対応をお願いします。

その他

Q6	**伝えたい情報があるため、シートに記入できる項目を増やして欲しいです。**
	A. このシートは全ての情報を載せるものではなく、救急時に病院が最も早く欲しい情報を優先しています。(情報量が多いと、救急時に必要な情報を得にくくなってしまいます。)もし、シートの内容以外に伝えたい情報がありましたら、様式1『備考』欄に記載していただくか、シートとは別に、入居者情報等のコピーをお渡しください。 入院になった場合には、改めて詳細情報をいただけると助かります。

Q7	**シートのチェック欄（☑）が小さく目立ちにくいので、改善してほしいです。**
	A. パソコン入力がスムーズになるように、チェックボックス(ワンクリック)で入力する仕様になっています。そのため、☑のみを大きくすることは難しい現状です。

様式1・2は 「渋川地区在宅医療介護連携支援センター」ホームページ
→「多職種連携の部屋」 よりダウンロードできます。(エクセル形式／PDF 形式)

URL はこちら⇒ **https://renkei-shibukawa.jp/**